

1.国際競争力を持つ産業群および先端産業拠点の形成

- 1.東北圏のものづくり技術を活かした戦略的な産業振興
- 2.自動車産業クラスターの形成
- 3.医療機器産業の振興
- 4.環境産業の振興
- 5.地域産業の支援
- 6.産学官連携の推進
- 7.産業を支える社会基盤整備

2. エネルギーの安定供給とカーボンニュートラルの両立への挑戦

- 1.エネルギーの安定供給
- 2.エネルギー技術開発の推進

3.豊かな資源を活かした次世代のスマート農林水産業の展開

- 1.農業の持続的発展と農村の振興
- 2.豊富な森林資源を活かした林業の成長産業化
- 3.豊かな海を守り育てる水産業の振興
- 4.他産業との融合による新たな雇用の創出

4.地域資源の付加価値を高め、新しい需要に対応した観光関連産業の拡大

- 1.地域資源の再発見と利活用の推進及び「田舎磨き」による新たな価値観への対応
- 2.アジアを中心とした国際観光及びビジネス需要の取り込みの推進
- 3.広域連携による観光プロモーション・情報発信の強化
- 4.外国人を含む来訪者の受入環境整備・充実
- 5.観光の振興による雇用の創出

1.「日本海・太平洋2面活用型国土」の形成

- 1.グローバル・ネットワークの構築
- 2.グローバル・ゲートウェイの機能強化
- 3.戦略的・効率的な国際物流の実現と推進体制の充実
- 4.スーパー・メガリージョンとの連携

2.圏域全体の交流・連携を支える高速交通網の形成

- 1.格子状骨格道路ネットワークの整備と効率的活用
- 2.高速鉄道ネットワークの形成
- 3.国内航空ネットワークの維持拡大
- 4.国際化に向けた空港の機能強化

3.生活と産業を支える圏域内外を結ぶネットワークの形成

- 1.基幹的な国内物流ネットワークの形成と複合一貫輸送の促進
- 2.生活と観光交流を支えるネットワークの形成
- 3.情報通信格差の解消
- 4.他圏域との連携

1.地球環境保全のための循環型社会の構築

- 1.再生可能エネルギー等の活用の加速化
- 2.資源節約型の経済・社会構造への転換
- 3.二酸化炭素吸収源としての森林等の整備と活用
- 4.循環型社会の構築

2.人と自然が育んだ美しい「海里川海」の原風景の継承

- 1.良好な景観の保全と創出
- 2.美しい森林、田園、川や海辺風景の保全と継承

3.陸域・海域の水環境の保全・再生と豊かな水の恵みの享受

- 1.流域圏の貯留浸透・水源涵養機能保全、適切な地下水管理
- 2.おいしい水の供給とおいしい水辺空間創出
- 3.総合的な土砂管理の取組の推進
- 4.流域に着目した交流・連携
- 5.海域の環境保全・再生・利用

1.冬に強く魅力的な地域づくりの推進

- 1.冬期間の安全・安心な交通ネットワークの確保
- 2.冬期間の安全で快適な暮らしの確保
- 3.雪の有効活用

2.「コンパクト+ネットワーク」による都市と農山漁村の共生

- 1.「コンパクト+ネットワーク」によるサービスの効率化と質的向上
- 2.広域連携を支えるネットワークの構築
- 3.既存ストックの有効活用による効率的なサービスの提供
- 4.誰もが移動しやすい交通サービスの確保
- 5.都市と農山漁村の相互貢献による 地域経済の活性化と攻めのスマートコンパクト化
- 6.東北発コンパクトシティの推進
- 7.市街地拡大の見直しと都市内拠点への機能集積の強化及び連携中枢都市圏の形成
- 8.中心市街地の活性化と歩いて暮らせるまちづくり
- 9.豊かな住生活を実現する環境共生都市の構築
- 10.良好な街並み景観の形成
- 11.環境問題に対応したスマートコミュニティの形成
- 12.特色を活かした文化・芸術機能の強化、まちづくりの推進
- 13.東北圏を牽引する国際的な中枢都市の形成
- 14.社会基盤・情報通信基盤整備の推進による「未来型小さな拠点」及びふるさと集落生活圏の形成
- 15.田園回帰を契機とした多様な世代による交流人口の拡大
- 16.多様な地域ネットワークの構築
- 17.条件不利地域への支援

3.医療・福祉の充実と先進医療のさらなる展開

- 1.医療サービスの充実と救急対応の向上
- 2.少子化及び高齢化等に対応した福祉サービスの充実
- 3.スマートウェルネス住宅・シティの実現
- 4.災害時における医療体制の確保
- 5.地域医療

1.東日本大震災・原子力災害からの復興・再生

- 1.魅力に溢れ、安心して暮らしやすいまちづくり
- 2.被災者の生活再建に向けた地域づくり
- 3.自然環境を活かした被災地の再生
- 4.被災地の産業復興の推進
- 5.被災地の農林業復興の推進
- 6.被災地の水産業復興の推進
- 7.観光産業復興の推進
- 8.安全・安心な生活環境の実現
- 9.地域経済の再生
- 10.地域社会の再生

2.圏域全体の防災・減災・強靱化の推進

- 1.広域的な機能分担を踏まえた地域間連携の促進、協力体制の構築
- 2.日本海・太平洋の2面活用と連携強化による「命のみち」の確保
- 3.災害時の通信環境の確保、バックアップも含めた情報通信システムの構築
- 4.災害時にも強いサプライチェーンの構築と円滑な物流の確保
- 5.ハード・ソフト・土地利用一体となった総合的な災害リスク低減の推進
- 6.防災訓練・教育の充実強化や災害の記録と伝承
- 7.風水害、土砂災害、高潮災害対策の推進
- 8.濁水に強い地域づくり
- 9.火山噴火災害対策の推進
- 10.原子力関連施設の徹底した安全の確保

3.インフラの戦略的メンテナンスの推進

1.東北圏の将来を担う次世代の多様な人材の育成と活用

- 1.地域づくりの実行力を備えた人材の育成
- 2.地域の産業を支える人材の育成
- 3.地域医療・福祉サービスを担う人材の育成
- 4.地域の文化芸術、伝統技能を担う人材の育成
- 5.外部人材等の活用と情報発信
- 6.インフラを支える担い手の確保

2.多様な主体による中間支援組織や地域運営組織の形成

- 1.多様な主体の協働と連携による住民主体の地域運営社会の構築
- 2.中間支援組織の育成
- 3.地域づくりコンソーシアムの創出
- 4.地域資源の再発見と地域づくり戦略の立案
- 5.地域づくりに関する交流・連携
- 6.地域づくり評価制度の充実
- 7.協働によるインフラの効果的・効率的な運営・整備

3.共助によるコミュニティの活性化のための絆の構築

- 1.コミュニティの活性化

4.女性・若者や高齢者等の活躍による地方創生

- 1.ICT産業を始めとした多様な産業の振興によるUターン促進
- 2.多世代循環型地域の構築
- 3.女性や若者の活躍を支える体制づくり